

## 公益社団法人日本地すべり学会との協定締結について

平成 26 年 5 月 30 日(金)17 時 20 分、砂防会館別館「六甲」会議室において、(公社)日本地すべり学会と(一社)斜面防災対策技術協会との協定調印式を行った。

当日は、大野宏之国土交通省水管理・国土保全局砂防部長と本郷浩二林野庁森林整備部長陪席のもと、総会参加者の多くが見守る中、日本地すべり学会 榎垣大助会長並びに斜面防災対策技術協会 奥山和彦会長が協定書にサインをして協定が締結された。

**日本地すべり学会**  
日本地すべり学会(榎垣大助会長)と斜面防災対策技術協会(奥山和彦会長)が、地すべりなど斜面防災の対策技術に関して、相互に協力し合

**斜面防災対策技術協会**  
調査、設計、施工までできる人材がいる問題解決型異業種連合の協会(山川雅弘副会長)であることが、他の建設関連団体と異なる。

う「協定」を結ぶことになり5月30日、関係省庁共催の調印式が行われる。岩手・宮城内陸地震や東日本大震災、昨年の伊豆大島豪雨など、地すべり災害が近年、頻発・大規模化し、さらにさまざまな地域で発生している。大災害の直後には学術調査団が派遣されるが、初回の緊急調査にとどまり、本来、同時に必要とされる災害対応は後手になりがちだ。

斜面防災の専門家集団である斜面防災対策技術協会には、正会員222社が加盟し、全国に13の支部がある。計画、

調印式

榎垣会長 奥山会長

平成 26 年 5 月 30 日 建設通信新聞



榎垣会長

奥山会長



陪席の大野砂防部長(右)と本郷森林整備部長(左)



# 協 定 書

公益社団法人日本地すべり学会（以下、「学会」という。）と、一般社団法人斜面防災対策技術協会（以下、「協会」という。）は、地すべり等斜面防災対策技術の調査、研究、普及等に関し以下のとおり協定を締結する。

## （趣旨）

1. この協定は、地すべり等斜面防災対策技術の調査、研究、開発、普及等に関し学会と協会が相互に協力して斜面防災対策技術の向上発展に寄与することを目的とする。

## （内容）

2. 学会と協会は、以下の事項に関し協力をを行う。
  - （1）地すべり災害等の現地調査に関する事
  - （2）地すべり等斜面防災技術の研究・開発に関する事
  - （3）地すべり等斜面防災技術の啓蒙・普及・研修に関する事
  - （4）その他、両者が必要と認められる事項

## （協定の期間）

3. この協定は、平成26年5月31日からとする。

## （疑義の決定）

4. 本協定に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、その都度両者で協議して決定するものとする。

平成26年5月30日

公益社団法人 日本地すべり学会

会 長 檜 垣 大 助

一般社団法人 斜面防災対策技術協会

会 長 奥 山 和 彦